

点火シーケンス時に FID イグナイタが点灯しない

警告

この作業を行っている間は、本体部品を FID チムニーから十分に離して安全を保ちます。水素を使用する場合は、FID フレームは見えません。

- 1 検出器の上部カバーを取り外します。
- 2 FID フレームを**オン**にします。
- 3 FID チムニーを介してイグナイタプラグを観察します。点火シーケンスではイグナイタが点灯しなければなりません。

テストに不合格だった場合は、以下の原因が考えられないか調べます。

- ・ イグナイタに不具合のある可能性があります。イグナイタを交換します。
- ・ 検出器の温度が 150 °C 以下に設定されています。Agilent では、300 °C 以上で FID を動作させることを推奨しています。
- ・ イグナイタからアースへの回路に接続不良があります。
 - ・ イグナイタは FID キャッスルアセンブリにネジでしっかりと固定されていなければなりません。
 - ・ コレクタアセンブリを固定する 3 つの T-20 トルクスネジがしっかりと締め付けられていなければなりません。
 - ・ FID キャッスルアセンブリを固定する刻み付き真ちゅうナットがしっかりと締め付けられていなければなりません。

これらの部品が腐食したり酸化した場合は、FID メンテナンスを行います。

T-20 トルクス ネジ (3)

イグナイタ

刻み付きナット

